

写真原板の デジタルアーカイブの現在

主催：公益社団法人 日本写真家協会

大量に遺されたフィルム画像を利活用するには、デジタルに変換した画像を保存・蓄積することが重要です。皆さんはどのように保存されていますか。「日本写真保存センター」では文化庁の委嘱を受けて「文化関係資料のアーカイブの構築に関する調査研究」を行っています。「写真保存センター」が構築している写真原板のデータベースはどのようなものか、画像閲覧の仕組みと現状について解説します。

また、收藏されている写真原板の数量に応じて、どのようなシステムの構築がふさわしいかを提案し、個人写真家から中規模程度の美術館や資料館などが收藏しているフィルムを閲覧できる実情にあったシステムを説明します。

日時：2016年2月3日(水) 13:30～16:30(受付開始 13:00～)

会場：池袋サンシャイン文化会館 7階 710号室

テーマ：「SAI-CHIによる写真原板データベース」

講師：奥平 正幸 (凸版印刷株式会社 トップアイデアセンター関西TIC 本部ICTソリューション部課長)

凸版印刷のデジタルアーカイブシステム「SAI-CHI」をベースにした写真原板の保存から活用までを支援するデータベースの構築についてご紹介します。

「写真原板のデータベースについて」

講師：笛木 諭 (日本写真保存センター副主任)

保存センターが構築している写真原板のデータベースについてシステムの詳細構成と機能、管理項目や検索方法について解説します。

「データベース構築に関するノウハウ」

講師：大塚 健太 (キャノンシステムアンドサポート株式会社東京営業本部中央営業部中央サポート課)

システムの基本構成、ネットワークと必要なセキュリティ対策及び推奨するデータのバックアップ方法などを解説します。

定員：100名(申込先着順・定員に達した場合はご連絡いたします。)

参加費：無料

申込先：FAXまたはe-mailで、日本写真家協会事務局まで

申込期限：2016年1月29日(金)

FAX : 03-3265-7460 e-mail : info@jps.gr.jp

氏名： _____ 連絡先： 〒 _____

電話： _____ FAX： _____ e-mail： _____

職業/所属団体/勤務先/学校名： _____

★ご記入頂いた個人情報は、当セミナーと次回開催案内の目的のみに使用させていただきます。



公益社団法人 **日本写真家協会**

〒102-0082 東京都千代田区一番町 25 番地 JCIビル 303
TEL. 03-3265-7451 FAX. 03-3265-7460
URL: <http://jps.gr.jp/> e-mail: info@jps.gr.jp